

## 2022年度ラオス・カンボジアの電気事業者に対する受入研修の実施について

当調査会では、会員各社のご協力のもと、アセアン諸国の電気事業者向けに人材育成などの基盤整備のための協力事業を実施しております。

平成3年度（1991年）から「受入研修」として研修生をわが国に招くとともに、平成4年度（1992年）から「現地セミナー」としてわが国の電力分野の専門家を派遣するプログラムを開始しております。

2023年2月に、中国電力株式会社殿のご協力により以下のとおり「ラオス・カンボジア受入研修」を実施いたしました。

研修期間	2023年2月27日（月）～3月10日（金）
研修テーマ	高圧地中ケーブルの運用、保守および修復 太陽光発電に関する技術基準
研修生	カンボジア 3名 ラオス 3名 計6名
受入機関	一般社団法人 海外電力調査会 中国電力株式会社
研修内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 講義： 日本の電気事業の概要、特別高圧地中ケーブルの運用・保守および修復、メガソーラーファーム開発における技術的留意点、屋根置き太陽光と系統接続要件等</li><li>・ 視察： 広島中央地下変電所、中央給電指令所、福山太陽光発電所、完全自立型EVシェアリングステーション実証設備、東芝府中事業所、住友電気工業日高製作所、他</li></ul>

